

ますは

「選ばれた婦人へ」

「長老の私から、選ばれた婦人とその子どもたちへ。私は、あなたがたを真理の内に愛しています。私だけでなく、真理を知る人は皆、あなたがたを愛しています。」

(ヨハネの手紙二 第1章1節・新約聖書436頁)

はじめに

残されている使徒ヨハネの手紙の三通は、どれも、主イエスの贖いの死を否定するグノーシス主義などの思想が広まってきたことを危惧して書かれたものです。短い手紙ではありますが、主の十字架を見あげながら「よく見て、手で触れた」(1:1) ヨハネは、「惑わしの思想を語る偽教師を警戒し、真理にとどまるようにと訴えていることに注目してみていくことにします。

選ばれた婦人とその子どもたち

この手紙の宛先は「選ばれた婦人とその子どもたち」となっています。もちろん、このように聖書の一巻として数えられているわけですから、個人的な手紙ではありません。読者に対して語りかけていると受け取るべきですが、ヨハネがこのような表現をことさらに使ったのは、当時、働いている男性にかわって教会を管理していたのが女性だったからです。つまり、わかりやすく言い換えるならば、教会の柱となっている女性たちの信仰が固ければ、教会も安泰する、またその影響を直接受ける子どもたちはその信仰に基づいて将来の教会を担っていく、その意味で、ヨハネはこの宛先にしたのでと考えます。良い例がテモテです。テモテがしっかりした信仰をもっていたのは、「祖母ロイスと母エウニケ」がすばらしい信仰者だったからです。男性に期待していないと言うことではありませんが、女性の役割は非常に大きいのです。

手紙の内容

手紙に書かれてある内容は3つにまとめる

ことができます。まず「私たちの内にとどまる真理に歩む」ことです。ヨハネは真理に歩んでいることを喜び、これからも歩み続けるようにと勧めています。次に「互いに愛し合う」ことです。ヨハネが「御父の戒めに従って歩む」と言っていますが、真理に生きることによって、「その人の内に神の愛が全うされる」(ヨハネ15)とあるように神と交わりを持ち続けることによって、神が私たちの内に愛し合うを満たしてください。その愛によって、私たちは「互いに愛し合う」(5)ことが可能になるのです。三番目は「偽教師を受け入れない」ことです。ヨハネが強調した「イエス・キリストが肉体をとって来られたことを告白しない」人たちによく気をつけるようにと語っています。自分だけは大丈夫だと思っはいけないと戒め、「人を惑わす者が大勢いる」現実、襲い来る「救いを否定する反キリストの力」を「家に入れてはならない」と強く警告しています。

真理に生きる

真理とは偽物ではないということです。そしてこの真理は神から出たすべてのものを指します。真理は私たちを裏切りません。だからこそ、私たちがこれからもこの真理に生き、それを受け入れていくのです。私たちの内に働く神の愛に満たされることを捨ててはなりません。世に働く惑わしを断固拒否し、歩ませてください。

【礼拝説教はスマホでも視聴できます】
右記のQRコードを読み取ってアクセスしてください。



今週の祈り

「長老の私から、選ばれた婦人とその子どもたちへ。

私は、あなたがたを真理の内に愛しています。私だけでなく、真理を知る人は皆、あなたがたを愛しています。それは、私たちの内にとどまる真理によることで、真理は永遠に私たちと共にあります。父なる神と、父の御子イエス・キリストから、恵みと憐れみと平和が、真理と愛の内に、私たちと共にありますように。…よく気をつけて、私たちが働いて得たものを失うことなく、豊かな報いを受けるようにしなさい。先走って、キリストの教えにとどまらない者は皆、



神を持っていません。その教えにとどまっている人は、御父と御子とを持っています。この教えを携えずにあなたがたのところに來る者は、家に入れてはなりません。挨拶してもなりません。』(ヨハネの手紙二 1:1～3、8～10)

神さま、あなたの真理を知り、生きる者とされた私は、あなたの素晴らしさを味わい、あなたの愛に満たされて毎日を生活しています。感謝いたします。その侵攻を惑わすような力を列して受け入れることなく、これからも歩ませてください。御名によって祈ります。アーメン。

深読みにチャレンジ！

箴言 (118) 第6章1～2節

＊三つの違う訳を読み比べてみましょう。

◎協会共同訳 「子よ、もし友の保証人となつてよその者に手を打って誓い あなたが自分の口から出た言葉によって罠にかかり 自分の口から出た言葉によって捕らえられたなら」

◎口語訳 「わが子よ、あなたがもし 隣り人のために保証人となり、他人のために手をうって誓ったならば、もしあなたのくちびるの言葉によって、わなにかかり、あなたの口の言葉によって捕えられたならば、」

◎新改訳 「わが子よ。もし、あなたが隣人のために保証人となり、他国人のために誓約をし、あなたの口のことばによって、あなた自身がわなにかかり、あなたの口のことばによって、捕えられたなら、」

「手を打って誓う」

当時、手を打って誓うことにより保証人となるという習慣があったことが分かります。

保証人は現在と同様、借金をした人が返済できなくなった場合、その人に代わって返済する責任を負う人のことで、ここで使われている語は「引き受ける」から発生しています。当時は銀行などありませんから、貸し手が、借り手に「信用できる人物に保証人になってもらうなら貸してあげよう」といった条件を出していたのです。

ユダが父やコブに、ベニヤミンに対して「安

【神からの知恵によって生きる】

箴言はソロモンが語った知恵の言葉を中心に構成されています。31章から構成されていますが、あたかも短編を読んでいるかのように、種々雑多な知恵の言葉が連なっています。ソロモンが思いつくままに語った言葉を、そのまま筆記したのではないかと思えるほどです。

この書このような性格上、まとめて解説するのが難しいため、この欄で、一つ一つの言葉をじっくり味わいたいと思います。箴言から得る知恵によって、深みのある生き方を学び、よりよい人間関係を築かせていただきたいと思います。

- 1 父から子へ・受け継がれるべき知恵 (1:1～9:18)
- 2 生活の処方箋・知っておくべき知恵 (10:1～22:16)
- 3 先人からの知恵 (22:17～31:31)
 - a 知恵ある人の言葉 (22:17～24:34)
 - b ソロモンの言葉 (25:1～29:27)
 - c アグルの言葉 (30:1～33)
 - d レムエルの言葉 (31:1～31)

全を請け負います」(創世記 43:9)、ヨブが「どうか私を保証する者を置いてください」(ヨブ 17:3)と神に訴えている場面など、執り成しと似た内容で使われますが、ここでは返済できなければ代務者がすべての責任をかぶることが強調されています。おだてあげられて軽率に保証人になるととんでもないことになるとの警告です。箴言には同じ教えが何度も出てきます。

手は自分の力を表し、相手の手のひらを合わせる、意味は違いますが「ハイタッチ」することによって、正式な約束が成立したのです。

聖書日課

毎朝、決められた時間に聖書を読み、お祈りをすることはクリスチャンの生命線です。この聖書日課を使って心の糧を欠かさないようにしましょう。そのために最低でも15分間を神との交わりのために聖別してください。

朝にどうしても時間のとれない方は、昼休みでも就寝前でもかまいません。ぜひ、実行してください。

【祈りの時の持ち方(例)】

- ①まず黙想し、次に、自分の心を神に向けるために賛美する。賛美曲を歌えない場合は、歌詞を味わう。
- ②御言葉を読み、自分へのメッセージが何かをさぐる。例えば、神の恵み、告白すべき罪、従うべき命令、ならうべき模範など。
- ③自分が神のメッセージにどうこたえるのかを祈る。感謝や信頼の表明、悔い改め、服従、献身など。
- ④自分の祈りだけでなく、できるだけ「祈祷課題」も祈る。

【月曜日】◆今週のすべての集会在祝福され、救いにつながるように祈りましょう。

詩編第116編6節「主は未熟な者を守ってくださる 私が弱り果てると、救ってくださる。」◆新約聖書の場合、未熟な者とか無学な者とあった場合は、律法学者のように律法の専門教育を受けた者ではないことを指すのだが、旧約聖書では、その律法をしっかりと教えられないで育ってきた者をさす。つまり、宗教的常識がなかったり、信仰生活でわきまえがたりない者、信仰的な未熟を指す。それを自分のプライドの高さによって隠してはならない。自分の分別のなさを認めるべきだ。自分の未熟さをさらけ出すことによって、神は救いの道を明確に示されるからだ。

●賛美／251 ●祈祷課題

◆昨日、礼拝に集えなかった人が恵みからもれないように。

◆この教会も世界宣教の一拠点であることを自覚し、重荷を持って祈れるように。特に共産圏、イスラム圏伝道が進むように。迫害にある宣教師のために。現地語聖書の翻訳が進むように。異端からの救出が進むように。台湾活水泉の活動のために。

【火曜日】◆教会のビジョンのため、将来の働きが祝福されるように祈りましょう。

詩編第117編1節「主を賛美せよ、すべての国よ。主をほめたたえよ、すべての民よ。」◆この詩は詩編の中で一番短い。取るに足りないような賛美だが、詩編の中に加えられた。なぜか。パウロはローマ人に手紙を書く時、わざわざこの詩編を引用し、すべての民たちは神をたたえるべきであり、神は異邦人にもその恵みを与えられたのだと語っている(ローマ15:11)。私たちのまわりには神をのしる者もいるだろう。しかし、その者たちも必ず主をほめたたえる者とされると信じ、祈ろうではないか。すべての口が主をたたえる、そのような世界になるよう祈ろう。

●賛美／252 ●祈祷課題

◆日本福音同盟、日本福音連盟、聖化交友会、キリスト教各出版社、EHC、ケズィック、太平洋放送協会、F E B C、キリスト者学生会、日本国際飢餓対策機構、ワールド・ビジョン、いのちの水計画、総動員伝道、Hi-b.a.、日本国際ギデオン協会(聖書配布)、新生宣教団等の働きとスタッフのため。

【水曜日】◆宣教福祉事業が祝福されるように祈りましょう。

詩編第118編6節「主こそ味方、私は恐れない。人間が私に何をなしえようか。」◆主イエスは118:22を引用し、ご自分の十字架をお示しになられている。この十字架こそが私たちのすべてである。悪魔の攻撃が強い中で、だれがその力を防ぎうるだろうか。主が死の力に勝利し、救いを成し遂げられなければ、誰が死の恐れ、絶望から逃れ得たであろうか。主は私たちの味方である。パウロもローマ人への手紙で言っている(8:31)。私たちもそのように叫ぼうではないか。確信しようではないか。主と共にいる私たちに手出しできる者はいない。

●賛美／253 ●祈祷課題

◆新会堂が与えられるように祈りましょう。①バス通りに面した場所に良い土地が与えられるように②十分な資金が与えられるように③早期に建てられるように

◆宗教法人を取得できるように

◆伝道の拠点が祝福され、用いられるように。(まきば、小山宮下事務所、向陽町)

【木曜日】◆弱っている方々、病にある方々のために祈りましょう。

詩編第119編1節「幸いな者、完全な道を行き 主の律法を歩む人は。」◆この「完全」とは、「傷のない」とか、「完璧な」という意味だが、私たちの行動が完全になるのではなく、「ほかのものに目もくれない」姿勢を指している。私たちは主に従うと言いながら、他のものに誘われて、従いきれないことが多々ある。とにかく、このことが信仰にとって最も危険な状態なのだ。運転する時、よそ見をしていたら危険であることはだれもがわかるはずで、信仰はそれ以上しっかりと、その状態を作らないようにしなければならない。

●賛美／254 ●祈禱課題

◆教会学校の成長と救い、青年の結婚、教会員の信仰の成長と家族の救いのため。

◆教会ビジョンのため（社会宣教事業、伝道所の開設、保養施設建設、会堂建築、納骨堂、宗教法人格取得、学生寮、高齢者住宅）、教会員から伝道者や献身者が与えられるよう、教会会計の祝福

【金曜日】◆礼拝出席平均が50名以上となり、受洗者が年間3名以上与えられるように祈りましょう。

詩編第119編11節「心の中にあなたの仰せを納めています あなたに罪を犯さないために。」◆「仰せを納める」とは、神の御言葉を心に蓄えることだ。この蓄えにより、どのようなことが起こるのか。御言葉が生きて働き、自分の行動を見守り、またある時は信仰者を囲み、また隠し、罪を犯すことを抑制してくれるのだ。私たちが神の道から逸脱しないように、とにかく多くの御言葉にふれよう。そのふれた数だけ、私たち信仰者は強くなる。私たちの信仰は恵まれる。神の約束を信じて希望を持って生きることができる。

●賛美／255 ●祈禱課題

◆この教会に聖霊の著しい働きがもたらされ、リバイバルが起こるように。常に新来会者が与えられ、求道者、受洗希望者がもたらされて、教勢が祝福されるように。

◆土屋牧師、淳子師（牧師一家）、思乃扶師、石出師の働きのために。

◆老齢の方、病の中にある方々のいやしのために。

【土曜日】◆聖日に備え、健康が保たれ、出席しやすい天候が与えられるように祈りましょう。

詩編第119編17節「あなたの僕に報いてください 生きてあなたの言葉を守れるように。」◆「あなたの言葉を守れるように」は「あなたの御言葉を守ることがどんなに幸いなことであるかを体験させてください」との思いが含まれている言葉だ。神は御言葉を私たちに約束として与えてくださっているわけで、それは私たちの生活に「実現されていく」ものである。だからこそ、私たちはその御言葉が御業としてなされていることを確認しているだろうか。一日の初めは御言葉に期待し、一日を終える時にはどのようになされたかを思い返すのだ。

●賛美／256 ●祈禱課題

◆子どもを含め、すべての人が礼拝を守れるように。あらゆる集会が祝福され、参加者が御言葉によって取り扱われるように。奉仕者が恵まれてご用にあたれるように。

◆ホームページが用いられるように。また礼拝動画が用いられるように。教会から出している週報や印刷物が用いられるように。

【日曜日】◆新来会者が起こされるように祈りましょう。

詩編第119編25節「私の魂は塵の中に伏しています。あなたの言葉どおりに私を生かしてください。」◆塵の中に伏すという状態は、自分が無価値なものに固執してしまって、離れがなくなっている状況を指す。神の民たちが苦しくなってエジプトを出ようとした時、はじめて奴隷であったことに気づいた時のような状態でもある。そのような時、御言葉は、私たちに活力を与え、生気を吹き込んでくださる。死んでいた者が息を吹き返すように、そこから解放放ってください。塵の中にいたなら、御言葉をつかんで、そこから立ち上がろう。

●賛美／257 ●祈禱課題

◆この教会に連なるすべての方々が聖日礼拝を厳守できるように。聖書通読を続けられるように。御言葉を味わえるように。祈りに励めるように。ささげる恵みにあずかれるように。積極的に神さまから受けた恵みを語れるように。

◆受験生、就職活動者、試練にある者のために。



おやこでせいしょ

●きょうのせいしょ

【しとげんこうろく 18:1～28】

「アキラとプリスキラ」

(ローマ 16:3, 4)

パウロは でんどうするまちまちで、おおくのひとたちと であいました。そのなかでも アキラとプリスキラのふうふとは、しごともしょにする あいだがらになりました。

りょうこうすると、おかねがかかります。たとえば たべるもの、そしてとまるところ、ふねにのるときにも おかねを つかわなければなりません。パウロが たくさんの おかねを もっていたかという、そうではありません。きっと、たべたくても おかねがなくて かえずに がまんしたこともあったにちがいありません。パウロの でんどうの はたらきのために しえんしてくれたひとが まだすくなかったとき、パウロは はたらいて おかねを ためました。

コリント は とてもおおきいまちで、でんどうのしがいがありました。パウロは ここで アキラとプリスキラにであいます。ふたりは テ

ントづくりを しているしょくにんでした。パウロは おとうさんが テントづくりをしていたこともあって、そのしごとを てつだわせてもらうことにしました。コリントのまちに とどまって でんどうするためには いろいろと おかねがかかります。しえんするひとも いましたが、それだけでは たりなかったのです。しょうばいをしながら イエスさまのはなしも できますし、パウロは ふたりといっしょに すごすことにしました。

アキラと プリスキラは パウロといっしょに すごすなかで おおくのことを まなびました。イエスさまの じゅうじかや ふっかつのできごと、パウロが どのように イエスさまを しんじるようになったのか、それから、イエスさまを しんじたひとが どのようなせいかつをしたらいのか。そのようなことを きいていた ふたりは、パウロといっしょに でんどうをするものとなっていくのです。パウロも ふたりのことを しんらいし、きょうかいのことをまかせるようになりました。

●かんがえてみよう

☆アキラと プリスキラは なんという まちで しょうばいをしていましたか。(しとげんこうろく 18:1)

☆ふたりは なんの しごとをしていましたか。(18:3)

☆パウロは コリントの まちで なにをしながら でんどうをしていたのですか。(18:3)



なむ聖書

もじ独

あいているマスに、右の9文字のどれかを入れます。タテ列（9列あります）、ヨコ列（9列あります）、太線で囲まれた3×3のブロック（それぞれ9マスあるブロックが9つあります）のどれにも9文字のいずれかがはいりますが、文字が重なってはいけません。数独と同じ要領です。

これらのいえにあは

	に	む		す			れ	ら
え	か		ら	に	れ			い
ら	れ		え		む	に	か	す
		れ		か	す	む		
す	の	に		ら	え	れ		
		ら					の	
む			れ					
に						ら		
					の	か		

ことばあそび

今週の聖書箇所の中に出てくる言葉です。それぞれを並び替えると意味が通る言葉になります。答えてください。

- ① どしゃうぎょう
- ② づてんとりく
- ③ みすこみ
- ④ ねんせん

まちがいさがし

3つあるよ!さがしてね





牧師の 聖書 ななめ読み

「飛鳥・藤原の宮都」

このたび「飛鳥・藤原の宮都」が世界遺産に登録されました。日本では27件目だそうです。世界の宝とされたのですから、喜ばしいことだと思います。

京都と奈良を比べてしまいがちですが、奈良の方が落ち着くような気がします。「土の中に埋もれている」遺跡の多いからかもしれませんが、やはり、早くから開発制限をかけたことで、よけいな観光施設が建っていないことが大きいと思います。

明日香村に行ったことがあります。遺跡だけで本当に何もありません。移動することもままならないほど「田舎」でした。高い建物も建っていませんから、見渡すと古墳が方々にあるのがはっきり確認できるんです。もちろん、京都と奈良では繁栄した時代や都の成り立ちが違うので一概には言えませんが、当時に近い地形がそのまま保存されていることは、それこそ次の時代に残していきたい財産だと思います。

子どもたちのいる学校、病院、そして世界遺産であった建物を攻撃対象とし、破壊することに何のためらいもなくなっている。戦争は人間の理性を失わせます。世界遺産登録は、平和を保つようにとの宣言であるかもしれません。

聖書ふれあい街歩き

●アッシリアの来襲 4

イザヤ書 10 章に記されているアッシリアの来襲について解説しています。アッシリアはたちまちエルサレムと目と鼻の先に迫りました。ゲバに野営したとありますが、ミクマスからゲバに至る道はアッシリアの兵士であふれかえっていたはずです。

明智光秀が山中から次々と現れる秀吉軍を見て恐れたと言われていますが、どうもこれは講談で演じられた際の創作らしいですが、それでも確かに、「中国大返し」と言われるとんでもない早さで、しかも予想以上の大軍が現れたのですから、動揺は隠せず、その勢いを止めることもできずに敗北したのはわかります。この時もそうだったのではないでしょう。

サムエルの活動拠点であり、イスラエルのために祈った祭壇があったラマ、そしてサウル王の出身地であったギブアはイスラエルの民にとって主の憐れみが示された地でもあります。そのような重要な町であっても踏みとどまることもできず逃げ出すような恐怖です。そしてその記憶さえも踏みにじられ、アッシリアは進軍していきます。ガリム、ライシャ、エリシャの出身地アナトと、そのコースになる町からも叫びがあがりました。

ななめ聖書 先週のこたえ

こ	ば	を	つ	よ	み	た	と	え
た	よ	え	ば	こ	と	つ	を	み
み	と	つ	を	え	た	ば	こ	よ
つ	み	こ	よ	と	え	を	ば	た
を	た	ば	み	つ	こ	よ	え	と
と	え	よ	た	を	ば	み	つ	こ
ば	を	と	え	た	よ	こ	み	つ
よ	こ	み	と	ば	つ	え	た	を
え	つ	た	こ	み	を	と	よ	ば

①ふくいんせんきょう

②つくりばなし

③しんこう

④にんたい

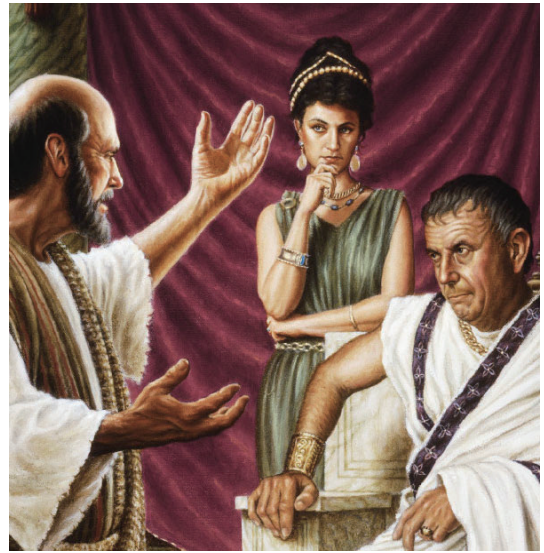


ローマに向かうパウロ

五日の後、大祭司アナニアは、長老数名とテルティロという弁護士を連れて下って来て、総督にパウロを訴え出た。パウロが呼び出されると、テルティロは告発を始めた。「フェリクス閣下、閣下のお陰で、私どもは十分に平和を享受しております。また、閣下のご高配によって、いろいろな改革がこの国で進められています。私どもは、あらゆる面で、至るところでこのことを認めて、心から感謝する次第です。

さて、これ以上ご迷惑にならないよう手短かに申し上げます。ご寛容をもってお聞きください。この男は疫病のような人間で、世界中のユダヤ人の間に騒動を引き起こしている者、ナザレ人の分派の主謀者であります。この男は神殿さえも汚そうとしましたので、逮捕いたしました。

(使徒言行録24:1～6)



パウロとフェリクス

【弁護士テルティロ】

聖書で初めて「弁護士」が出てきます。人間が社会を形成していく段階で、様々な職業が生まれてくるのですが、「弁護士」はBC5世紀頃、古代ギリシアが起源とされています。理屈っぽく、議論が好きだったアテネでは、何かと言えば裁判を行っていました。原則として本人が法廷で弁論するのですが、中には弁論が苦手な人がいます。そのめ、代理人が弁論文を書くようになります。まだこの時点では「代書屋」「司法書士」のような役割に留まっていたのですが、古代ローマを筆頭に法律制度が発達したことで、法律に精通した人物が法廷で代理に弁論する役割を担う職業が現れたのです。「雄弁家」とも言われ、今日の弁護士と同じような働きをするようになりました。主イエスがお生まれになった頃になります。

このテルティロが活動した頃には弁護士が各地にいて、法律の知識を駆使し、また弁論術も身につけた人たちが、依頼人に代わって法廷で弁論するようになっていました。テルティロが最初にフェリクスに対し、その業績を持ち上げていますが、これは法廷での弁論の典型的な手法であったと思われます。

パウロは法廷で堂々と自らを弁護していますが、もしかすると、律法学者の指導の下で弁論方法、修辞学のような教育を受けていたかも知れません。

さて、大祭司と共に来たテルティロは、ギリシア語で「レートール」と紹介されています。この語は「雄弁家」「演説家」とも訳すことができますので、依頼人の罪が軽減されたり、名誉回復のために尽力する役割よりも、弁論の場がすべて

だったと言えます。

さて、なぜ大祭司はこの弁護士を立てたのでしょうか。ユダヤ社会を代表して大祭司と長老たちが顔をそろえたのですから、無視することはできなかったはずですが。

ただ考えてみると、アカイア州の総督ガリオンは、ユダヤ人がパウロを引きずりながら訴え出た「こいつは律法に違反するようなしかたで神を崇めるようにと、人々を唆しています」(18:13)に対し、「あなたがたの間の宗教問題だから、あなたがたで解決しなさい」と門前払いにしています。

この件も、大祭司が出て行けば、宗教問題が前面に出てしまい「あなたがたで解決しなさい」と一蹴されてしまう可能性が高い、そう判断し、弁護士に依頼したと考えるのが自然です。ですからテルティロは「疫病のように社会で悪影響を及ぼしている人物」「ローマ帝国内、ひいては世界中で騒動を引き起こしている」「(政治的テロ集団)ナザレ人の分派の首謀者」のように、宗教問題ではなく、政治事件であるとの印象を与える努力をしているわけです。

歴史家ヨセフスによると、フェリクスは決して名総督ではなく、むしろ権力を乱用し、暴力的な統治を行った人物であった記されています。テルティロはこのような人物は大げさにほめちぎっておかなければならないと判断し、心にもないような「閣下のお陰で、私どもは十分に平和を享受しております」とのお世辞を述べています。これは大祭司にはできない芸当です。

パウロを抹殺するためにローマの司法制度まで利用しようとしたユダヤ人たち。しかし、神はその人間の知恵を超えた業をなされていくのです。

キリスト教まるわかり Q&A

◆何もわからないのですが。

必要なものはお貸しし、一つずつお教えます。また信仰の強要はいたしません。

◆礼拝とは何ですか。

私たちの悩みは神から離れていることに原因があります。礼拝で神を賛美し、祈り、御言葉を聞くことにより、人間のあるべき姿を取り戻していく、それが礼拝です。

◆献金とは何ですか。

神への献身を表すもので、お布施や聴講料、会費ではありません。本人の意志に任されており、あくまでも自由です。趣旨のわからない方はなさらなくても問題ありません。

◆聖餐式とは何ですか。

信仰告白をし、洗礼(バプテスマ)を受けておられる方のみになりますが、主イエスと共に生きていることを確認する儀式で、聖別された

パンとぶどう液をいただきます。

◆信者になるにはどうしたらいいですか。

自分の意志で主イエスの福音を信じ、洗礼を受けることにより教会員(信者)と呼ばれます。

◆キリスト教会は様々な教派があります。

大きく分けてカトリック教会とプロテスタント教会があります。プロテスタント教会は、設立された時代や地域、歴史的な背景によって成立が異なるため、多くの教派がありますが、憎み合っているのではなく、互いの特色を認め合い、助け合っています。

◆にせのキリスト教会がありますか。

キリスト教の枠組みからずれている教えについて、私たちは異端と呼んでいます。代表的な団体には「エホバの証人」「モルモン教会」「世界平和統一家庭連合」などがあります。特に韓国系キリスト教活動にはお気をつけください。お困りの方は牧師までご相談ください。

2026年教会暦・年間行事

(#はその年によって変動します)

「教会暦」はキリストの生涯をたどりながら1年を過すために作られました。当教会では教会暦に、継承されてきた伝統的記念日を加え、守っています。

顕現節(1/6～#2/17)

降誕日(12/25)から12日後に東方の博士がキリストを礼拝した顕現日(1/6)から始まります。降誕されたキリストが世界の救い主であることを覚えて過ごします。顕現節の最終主日は受難の整えをされた変貌のできごとを覚え、変容主日(#2/15)として守ります。

四旬節(#2/18～#3/28)

前年に使用したしゅろの枝を灰にしてかぶり悔い改めを表した儀式(この教会では行いません)、灰の水曜日(#2/18)から始まります。レントとも呼び、主日を除いた復活日前日までの40日間、キリストの受難を覚えて過ごします。

四旬節に続く受難週(#3/29～4/4)は、主イエスの最後の1週間を覚える週で、エルサレム入城に際し、しゅろの枝を用いて歓迎したしゅろの主日(#3/29)から始まり、洗足と主の晩餐が行われた木曜日(#4/2)、十字架にかかれた受難日(#4/3)と過ごしていきます。

復活節(#4/5～#5/23)

キリストが死にかけて復活されたことを祝うイースター(復活日・#4/5)から始まります。春分の日からの最初の満月の次に来る日曜日と定められているので、祝日が毎年変動します。40日後のキリストの昇天(#5/14)を迎えたのち、復活節の最終主日(昇天主日 #5/17)となります。

聖霊降臨節(#5/24～#11/28)

復活日から50日目、聖霊が使徒たちに降ったことを記念する聖霊降臨日(ペンテコステ・#5/24)から

始まり、三位一体主日(#5/31)では父、御子、御霊の働きを告白し、過ごします。最も長い節期となります。

待降節(#11/29～12/24)

救い主キリストの誕生を祝う備えをしながら、待ち望むアドベント(待降節)は、11月30日に一番近い主日から始まります。降誕を祝うクリスマスは12月25日ですが、クリスマス礼拝(#12/20)は、25日以前の日曜日を選んでをささげています。

降誕節(12/25～1/5)

イエス・キリストの誕生を祝う日(12/25)から始まり、顕現日前日までの期間を指します。

【記念日】

母の日(5/10・5月第二)
ウェスレー回心記念日(5/24・1738年)
花の日(子どもの日・6/14・6月第二)
父の日(6/21・6月第三)
ホーリネス弾圧記念日(6/26・1942年)
宗教改革記念日(10/31・1517年)
収穫感謝日(11/22・11月第四)

【当教会行事】

新年元旦礼拝(1月1日・木)
成人祝福礼拝(#1/11・1月第二)
聖書愛読週間(#3/22～28)
みふみの日(3月23日)
教会創立記念礼拝(3月最終主日/創立記念日3/29)
最後の晩餐集会(#4月2日夕)
召天者記念合同礼拝(#6/14・6月第二)
弾圧記念礼拝(#6月28日・26日前後の主日)
石出忠師記念礼拝(#7月5日・7月第一)
敬老祝福礼拝(#9/13・9月第三)
子ども祝福礼拝(#11/1・11月第一)
クリスマスイブ礼拝(12月24日夕・木)

教会紹介

●歴史

私たちの教会は、ジョン・ウェスレーを源流とするメソジスト(青山学院、東北学院など)の信仰を継承しており、メソジストの教職であった中田重治が1901年に創立したホーリネス教会の信仰を受け継いでいます。2022年3月27日に創立いたしました。

●教義

旧新約聖書66巻を誤りない神の言と信じ、唯一の正典として信仰生活の規範にしています。また三位一体の神を信じ、イエス・キリストによる以外に救いがないことを告白しています。特色は、下記に紹介する四重の福音を強調していることです。

【四重の福音】

四重の福音は、長老教会の牧師A. B. シンプソンが提唱したものを、ホーリネス教会の創設者中田重治が自らの信仰に基づいた理解を加え、福音宣教の際に掲げた教えです。

人間の幸せは神と共に生きることで実現するのですが、神を認めず生きているため、むなしく日を過ごしているのが現実です。しかし、イエス・キリストが十字架によって神と人との絆を回復してくださったのです。これが福音です。この福音を信じることで、人間は本来もっていた真の幸いを覚えながら、充実した人生を送れるのです。

中田は、聖書に書かれてあるこの福音をわかりやすく語るべく、前述の提唱にある新生、聖化、神癒(しんゆ)、再臨(さいりん)の4項目に基づいて、以下のようにまとめました。

◆**新生** キリストの十字架と復活を信じ、新しく生まれ変わる。これにより、天に住まう者のように、日々喜びが与えられる。(コリントの信徒への手紙 2:5:17 など)

◆**聖化** 神に属する者であるとの自覚が与えられたことで、自己中心に生きていた心が砕かれ、同時に神中心の生活を求め始め、神のきよさに近づくこと。(ガラテヤの信徒への手紙 2:19 ~ 20 など)

◆**神癒(しんゆ)** 肉体を持っているがゆえに弱る私たちが、神のあわれみにより、病い、そして死の恐怖にも打ち勝つ力が与えられ、苦しみから解放されること。(出エジプト記 15:26 など)

◆**再臨(栄化)** キリストが再び地上に来られること。その時、死んだ聖徒たちは復活し、生ける信徒は死を経験せずに天に挙げられる。(コリントの信徒への手紙 1:5:51 など)

教会の信条

さがみはら 相模原ホーリネス教会は以下を信条として掲げています。

わたし 私たちはイエス・キリストを救い主として信じています。

主イエスは、「神の国は近づいた。悔い改めて福音を信ぜよ」と宣言されてから約3年間、人々にその教えとみわざを通して神の国の恵みを明らかにされ、そののち、私たちの罪を負って、十字架にかかれ、あがないを成し遂げ、神の国にはいる救いの道を開かれました。

この主イエスの救いへの招きに応じて神の国に属して生きる者となった私たちは、聖書が終末と示しているこの時代に、使命を全うすべく、「あなたこそ生ける神の子キリストです」と信仰告白をした者たちと共に、神の国の鍵を与えられた教会の一員とされたことを覚えながら、聖霊の助けによって以下のことを宣証しつつ歩みます。

- ①キリストによる完全な救い
- ②真心からささげる礼拝
- ③キリストをかしらとした教会の交わり
- ④神の憐れみによるいやしと慰め
- ⑤信仰生活がもたらす祝福
- ⑥世界にも目を向けたとりなしの祈り
- ⑦神の愛に基づく社会への貢献

MEMO

単立 相模原ホーリネス教会

創立 2022年3月27日

主任牧師 土屋 和彦

牧師 石出 佳代子 牧師 土屋 淳子

252-0205 相模原市中央区小山 3-31-3

TEL&FAX 042(772)8910 e-mail church@bethels.info

ホームページ <http://www.bethels.info/>

